



平成27年度一橋大学附属図書館企画展示

蔵書票の世界

モチーフから見る本間要一郎蔵書票コレクション

2015 | 10 | 30 fri — 11 | 30 mon

10:00-17:00 (土・日・祝日は閉室)

*ただし、一橋祭期間中 11/1(日)、2(月)、3(祝) 9:30-17:00 は開室

*会期中、一部展示替えあり

一橋大学附属図書館展示室(時計台棟1階)

問い合わせ先／一橋大学附属図書館 研究開発室 042-580-8252

講演会：11/20(金)14:30-16:00

内田市五郎氏(日本書票協会会長)
神山幹夫氏(日本書票協会理事)

会場／附属図書館会議室



蔵書票とは、本の持ち主を表すための紙片です。多くは版画で、所有者の名・特定の文言・図柄が刻まれています。いわば「大切な持ち物には名前を記す」発想に始まったといわれる蔵書票は、今日では「紙の宝石」という別名とともに、美術的興味の対象になっています。

展示では、本学の卒業生である本間要一郎氏より寄贈されたコレクションから典型的な蔵書票のモチーフを取り上げ、紹介・展示いたします。会期中、一部展示替えを予定しております。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

(ポスター使用画像、左上から時計回り螺旋状に)

原島典子、井野英二、末廣吉成、岩佐なを、吉田正樹(1)、塚越源七、吉田正樹(2)、大内香峰

会

会場案内

展示：一橋大学附属図書館展示室

講演：一橋大学附属図書館会議室

(いずれも西キャンパス時計台棟1階)

交通

案

内

JR 中央線 国立駅下車 南口 徒歩約 10 分

JR 南武線 谷保駅下車 北口 徒歩約 20 分

国立駅行バス 一橋大学下車

